

アクティビティ (1989.2~89.6)

3月	*LCIF寄付金 (\$1,000) .....	135,000円
	*LCIF寄付金 (\$1,000・MJF) L鈴木靖夫	135,000円
	L深津六郎	135,000円
	L水藤 勇	135,000円
	L小田多良	135,000円
	L市川 直	135,000円
	L井沢敏雄	135,000円
4月	*蒲郡俊成祭協賛金 .....	50,000円
	* (社)蒲郡青年会議所主催による「第四回わんぱく相撲」協賛金	30,000円
	* (社)蒲郡青年会議所主催による「第一回市民綱引大会」協賛金	30,000円
5月	*チャーターナイト記念事業 .....	3,188,892円
	· LCIF寄付金 (\$10,000) .....	1,350,000円
	· 蒲郡ちびっ子凧上げ大会	
	· 蒲郡市教育文化振興会へ基金	
	· 蒲郡フィルハーモニー管弦楽団へ基金	
	*第35回地区年次大会協力金	258,000円
6月	*新規学卒就職者激励会協賛金 .....	10,000円

アクティビティ (1989.7~90.6)

7月	*蒲郡まつりに協力 *豊橋港まつり献血・献腎推進キャンペーンの実施 (会員13名の労力奉仕) *アメリカズカップ・ポートドナー会員拠出金	・協力金他として ..... 91, 950円 ・会員40名の労力奉仕 ..... 880, 000円
8月	*精神薄弱者厚生施設 *身障者スポーツ大会協力金 *2R献血献腎推進委員会事業資金分担金 (上期分) *花の万博EXPO協賛金	「つつじ寮」へ映写機1台、暗幕一式寄贈 ..... 361, 400円 8, 600円 ..... 64, 500円 51, 600円
9月	*蒲郡海洋少年団助成金 *蒲郡ボーイスカウト助成金 *蒲郡ガールスカウト助成金 *蒲郡エリカ号保存会会費	50, 000円 ..... 50, 000円 50, 000円 ..... 50, 000円 10, 000円
10月	*「献血・献血・献腎登録運動」の実施 (蒲郡市民体育館前) *2RYE委員会合同基金 *第三回愛知県障害者スポーツ大会協力金 *蒲郡市中学生訪華友好使節団 (市内中学二年生18名) に対し 台北市光明国際獅子会お土産代	・経費 ..... 138, 153円 ・会費64名の労力奉仕 ..... 174, 000円 30, 000円 ..... 10, 000円
11月	*モロッコへの車椅子輸送のための渡辺坂司氏主催による 「チャリティーマジックショー」入場券50枚協力	25, 000円
12月	*「シンナー覚せい剤等薬物乱用防止県民大会」 オリジナルテレホンカード20枚協力	17, 000円
1月	*LCIF献金 (\$10. 00) *結成一周年記念文化講演会開催	132, 000円 ..... 716, 537円
2月	・講 師 上坂冬子先生 ・テーマ 「繁栄日本の陰に」	
4月	*蒲郡俊成祭協賛金	50, 000円
5月	*チャーターナイト一周年記念事業 *蒲郡国際交流協会設立準備金 *社会福祉法人不二福祉事業会へ備品 *財団法人才イスカ産業開発協力団中部日本研修センターへ協力金 *2R合同アクト「献血献腎者供養塔」建立資金負担金 *LCIF献金 (\$1, 000・M J F L鈴木殖夫) ..... 165, 000円 *蒲郡エリカ号保存会会費	1, 825, 300円 132, 000円 ..... 10, 000円
6月	*（社）蒲郡青年会議所主催による「第五回わんぱく相撲」協賛金 *新規学卒就職者激励会協賛金	30, 000円 ..... 10, 000円

## チャーターナイト



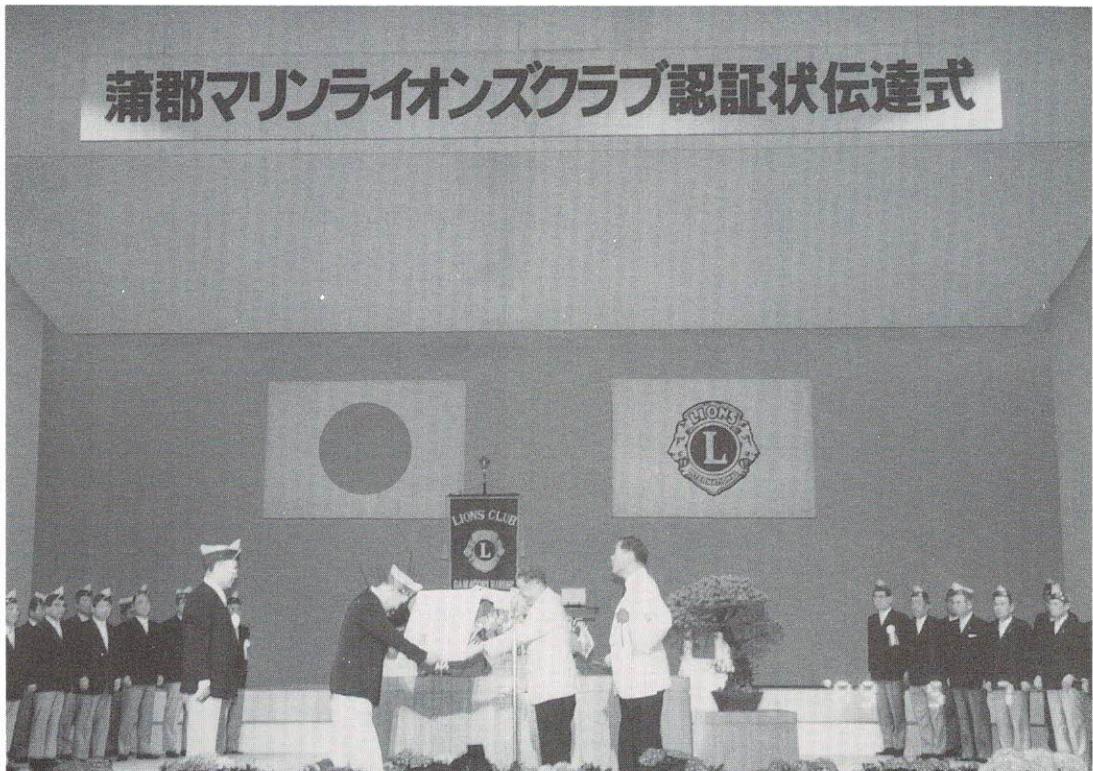
C N 記念事業発表 L 鈴木敏允（記念事業団部長）

- |                              |      |
|------------------------------|------|
| 1.蒲郡チビッ子たこあげ大会開催 5/5 於：竹島遊園地 |      |
| 2.ライオンズクラブ国際財団（L C I. F）     | 基金贈呈 |
| 3.蒲郡市教育文化振興会                 | 基金贈呈 |
| 4.蒲郡フィルハーモニー管弦楽団             | 基金贈呈 |

祝 辞 334-A 地区ガバナー L 萩原幹也



## 認証状伝達式



### 認証状伝達式（チャーターナイト）

日 時 5月7日(日)

場 所 蒲郡市民会館 大ホール

服 装 制服（上衣：黒、ズボン：ネズミ色）  
ライオン帽

### スケジュール

13:00～14:00 登録受付

13:30～14:20 オープニング

「蒲郡フィルハーモニー管弦楽団」

14:30～15:15 式 典

15:20～16:00 記念講演

元国際理事 L三輪信一

(移動)

17:00～18:30 祝 宴 (松風園)



## アクト (たこあげ)



### ■蒲郡チビッ子たこあげ大会

平正1年5月5日

於 竹島遊園地

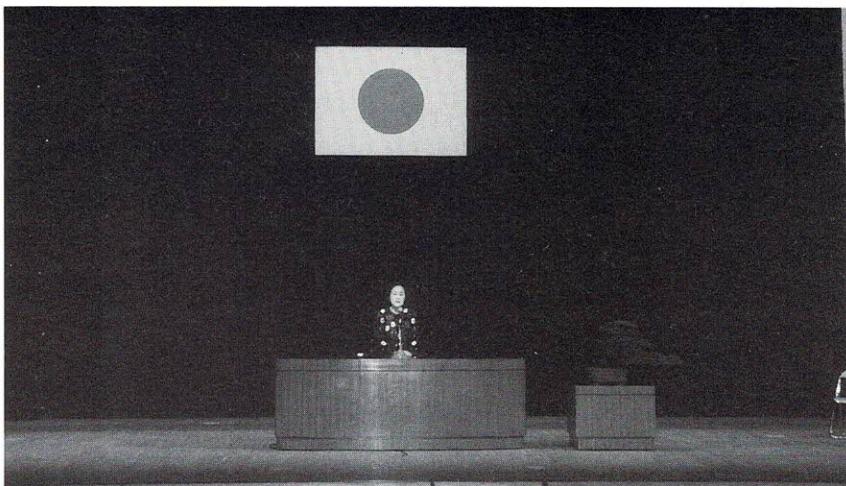


たこたこあがれ



## 記念アクト（文化講演会）

講師 上坂冬子先生



### プロフィール

1930年東京に生まれる。名古屋文化学園卒。作家、評論家。処女作「職場の群像」で一躍注目を浴び、初期には夫人問題に関する評論を手がけたが、昨今は昭和史・戦後史にまつわるノンフィクションが多い。近著に「巣鴨プリズン13号鉄扉」「慶州ナザレ園——忘れた日本人妻たち」「貝になった男——直江津捕虜収容所事件」「奄美の原爆乙女」「宰相夫人の昭和史」「女が振り返る昭和の歴史」など。



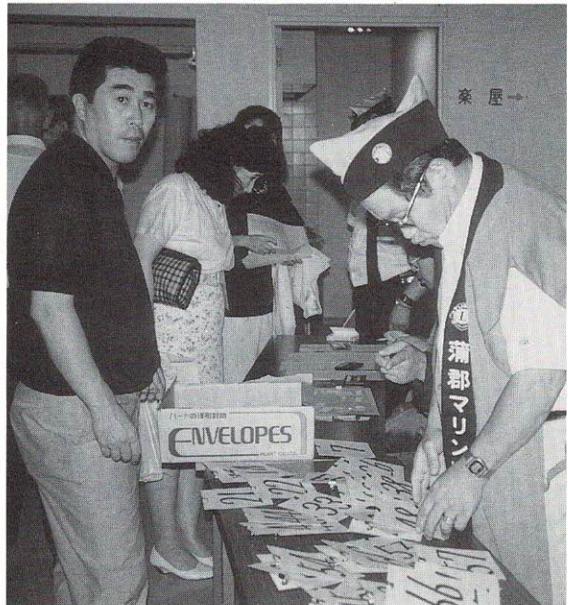
## アクト (蒲郡まつり)



日 時 7月29日(土)・30日(日)

場 所 蒲郡市民会館

カラオケ大会のお手伝い



## アクト（献血・献眼・献腎登録運動）



場 所 清郡体育館前

日 時 10月1日(日)

AM 10:00~12:00

本日は献血・献眼・献腎登録運動の方々に早朝よりアクトのお手伝い又、会員各位のご協力いただきありがとうございました。

献血・献眼・献腎推進委員長 L福沢君夫

本日の「献血・献眼・献腎登録運動」に対するお礼並びに結果報告

・献血—— 111名 　・献眼登録—— 32名 　・献腎登録—— 30名

登録用紙は事務局にありますので、登録いただいたない方はご協力ををお願いする。

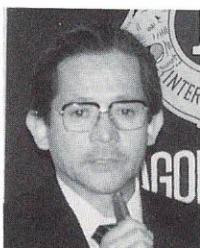
## 例会報告



アメリカズカップ  
ベースキャンプマネジャー  
**小野沢秀典氏**  
(第7回例会)



蒲郡警察署長  
**矢島 由次氏**  
(第8回例会)



NTT蒲郡営業課課長  
**山本 守**  
(第11回例会)

蒲郡マリンLCというアメリカズカップにとってはありがたい感じの名前の立派なクラブにお招きいただき大変うれしく思います。

昨年春、当蒲郡の大きな基地にやって来まして、皆さんに暖かく迎えられ、練習に、トレーニングに励んでいます。スタッフは総勢37名です。

アメリカズカップは138年の歴史があり、132年目にはアメリカから初めてオーストラリアがカップを奪いました。

(スライドにより発足からトレーニングの様子、練習風景、そして外国でのマッチレースの模様が写しだされ、説明がつけ加えされました。)

最後にチャレンジした艇は、国民全部に呼びかけてレース艇の横腹に協力者の名前を記して参加する予定です。

草の根応援団に、是非共ご協力お願い致します。

本日はお招きありがとうございました。

本日はお招きいただき大変ありがとうございます。今迄の経緯の中から非行少年について事例にもとづきその背後にあるものをお話したい。非行少年…ごく最近のコンクリート詰め少女殺人事件、彼らの生まれた時の時代背景には連合赤軍事件等、くしくも生れた時代に色々の社会的事件が起きている。

蒲郡の集団リンチ事件…身近な例を話すと当管轄地区における13才の少女に対する集団リンチ事件をとってみても、本人の生れた時代、又親の生れた時代に大きな殺りく事件が起きている。又家庭環境が悪い。今回の事件の5名の内3組は彼らが3才7才11才の時にそれぞれ離婚している。又母親はすべて水商売。

以上要約すると、

○親の離婚の多い家庭 ○学校より帰った時に母親の居ない家庭 ○夫婦げんか（子供の前で）の多い家庭 ○家族共々に外出する事の少ない家庭

日頃、NTTに御理解、御協力して頂きありがとうございます。急にスピーカーとして何か話せという事ですので、準備不足もありますが、今日は「NTTのもろもろ」と題して①最近のNTTをとりまく状況、②ハイテク等今後の動向、の二点についてお話しします。

①最近のNTTをとりまく状況

株価問題：NTT株価が低迷してますが、大蔵省の収入計画もありますので長期的に考えて頂きたい。

新規参入者（NCC）問題：地区により安いのでNTTご利用を願います。

②ハイテク等ISDN（INS）の動向。TVで説明しますのでご覧下さい。

## 例 会 報 告



丸石醸造(株)社長  
深田三太夫氏  
(第19回例会)

本日はおまねきをいただきまして大変ありがとうございます。又私共の酒を味わっていただく機会をもうけていただきまして感謝を申し上げます。

先程三太夫と言う大変古風な名を紹介いただきましたが、深田三太夫は襲名であります私で8代目、しかし本当はその襲名よりは2～3代前からであり創業は元禄3年でありますので丁度来年で300年ということになります。

一般にお酒と言いますと灘と思われていますが、実は江戸の末期の頃この半田から三河にかけての酒が江戸で大変評価を受けまして灘を一時はしのぐ程の評判を取った時期がありました。鳴海の豪商の廻船でどんどん江戸の方へ送り込み、当日江戸においては灘の酒とこの三河地方の酒を中国酒と呼んでその二つを下り酒又は富士見酒とも呼んで大変珍重した歴史があります。

今日は利き酒例会とすることで利き酒の方法について後程係の者に説明させますが、三点の酒を呑みくらべてどれがどれと言う当てっこをやるわけですが三点の酒でも仲々当たりません。三点で大体一割が正解ですので本日の当クラブの方々が一割以上お当たりになれば利き酒の成績は大変優秀と言うことになりますのでぜひがんばって下さい。  
利き酒結果 正解者 16名 非常に優秀な成績で正解者には丸石醸造様より景品がそれぞれ渡され和気あいあいの内に終了した。



料理評論家  
元帝国ホテルコック  
山本次夫氏  
(第21回例会)

帝国ホテルに入社しケーキづくりの夢を外国に求め、単身にてフランス、スイス、カナダとホテルの菓子職人としてケーキ作り一筋に長年下積み生活を重ね、念願の料理オリンピックのカナダ選考会にてみごと金賞を獲得し、現在横浜にて洋菓子店「ベルワの四月」を経営、非常にファイトある行動と人生観を肌で感じ、すばらしい体験談をお聞かせ願いありがとうございました。

## 例会報告



割田屋酒造株社長  
桑原洋子氏  
(第23回例会)

私の所は津島の天王まつりが行われる近くで酒を作っています。割田屋酒造の名は先祖が大垣の割田村の出身からついたものです。私は今から18年前33才のとき主人を肺ガンで亡くしました。4人の子供(男の子)がいます。

私は素人ということから消費者の立場から勉強しました。同業者からも大切な人と云われたいと思います。

酒は5,000年前から造られております。古文書の中に酒を呑んで精神を統一することが目的とも書いてございます。酒のつぎ方のお話の中で、今は目上の人とか上司からつりますが、古文書によると長男からではなく末っ子からというように一番若い者からつります。酒の呑み方は一回で呑みほせる程度につぐのが礼儀でございます。酒は適量にして楽しく呑むということが一番大切です。その他酒に関する楽しいお話をいただきました。



オイスカ産業開発  
中部センター所長  
杉浦利金氏  
(第26回例会)

本日は、貴重な時間をさいてお招きいただきありがとうございます。オイスカは、現在農業、工業の両方の研修生を受け入れてやっています。そして、オイスカは始まって30年になりますが、地味な仕事でして縁の下の力持ちで外に見えないような仕事ですが、研修生が頑張っている姿を見ると大変やりがいのある仕事だと思います。これからも日本とアジアのために貢献できるように頑張りたいと思います。



日本健康クラブ会長  
中野好雄氏  
(第28回例会)

不老長寿をするためのエキスをお話します。健全な精神は健全な肉体に宿るといいます。精神が先か、肉体が先か。私は身体一体であると思います。

健全なる身体を保つ方法として次のことをお勧めいたします。

1. 毎朝洗面の時コップ2杯の水(生水)を飲む。そして適当な運動をする。
  2. 呼吸は、吸うとき早く、はくときはゆっくりと。
  3. 入浴の際、水と湯に交互に4、5回つかる。太陽の光を十分受ける。
  4. 食事は粗食とし、腹八分目、纖維質の多いもの、海藻をとる。
  5. 早寝、早起きをし、アルコールと甘い物は一緒に食べないこと。
- 以上のことを心がければ、毎日通じがあり、血液中の酸素がふえ細菌の老化を防ぎ、病気にかかりにくく、長生きができると思います。

## 夏季家族会



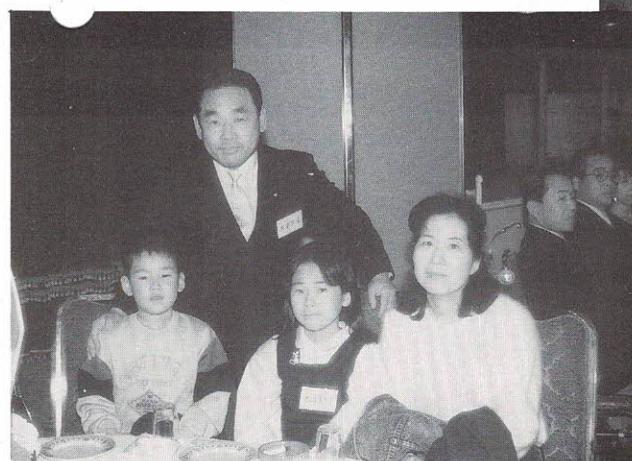
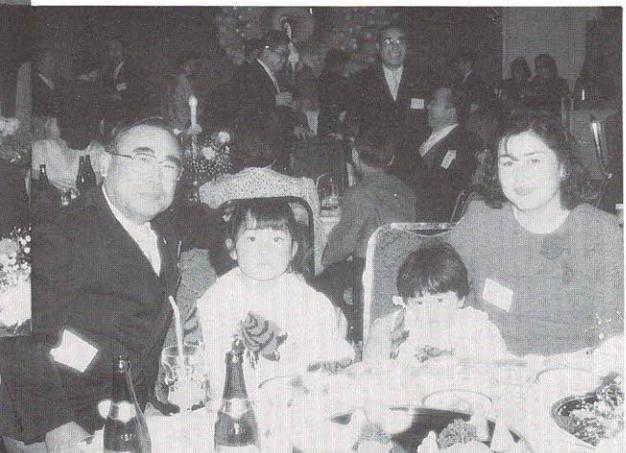
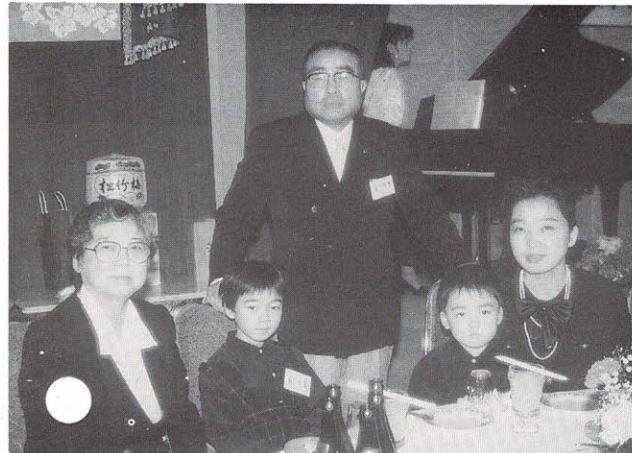
例会終了後、貸切バス2台にて広見ヤナ落アユに出掛ける。

予定通り11時到着し、アユ料理そして計画委員会のサービスによる五平餅、だんご、とうもろこし等をいただきながら歓談、初秋の一日を満喫し一路帰途につく。(会員39名、家族34名)

日 時 9月1日(日) 集合 AM 9:00 体育館前  
例会 AM 9:00~ 9:20 体育館  
出発 AM 9:30 (貸切バス2台)  
行 先 落ちアユ 広見ヤナ (豊川上流)  
会 費 会員家族 3,000円  
中学生以下 1,000円



## クリスマス家族会



# GAMAGORI MARINE LIONS

## クリスマス家族会



## クリスマス家族会



## GAMAGORI MARINE LIONS

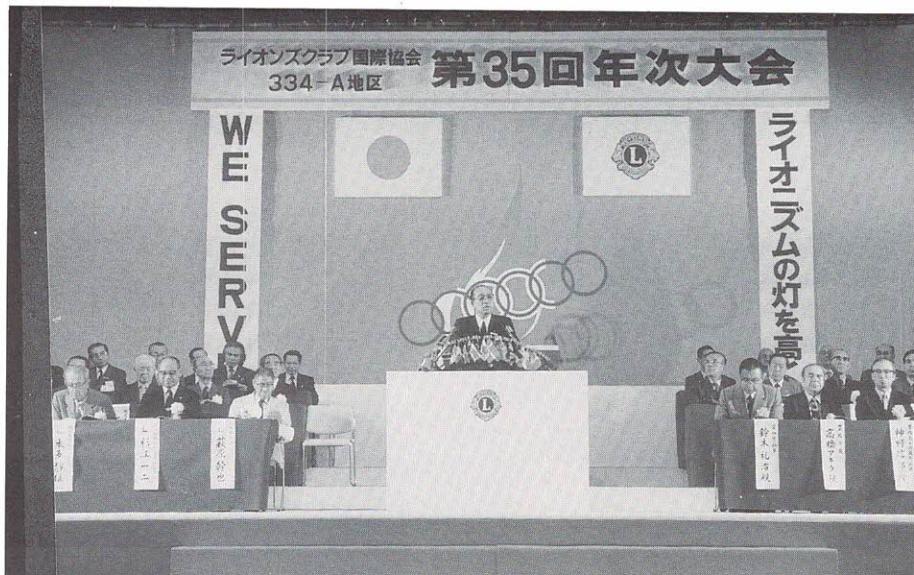
### クリスマス家族会



## クリスマス家族会



## 地区行事



No.6 (1988~1989) May 21th 1989 蒲郡マリンライオンズクラブ

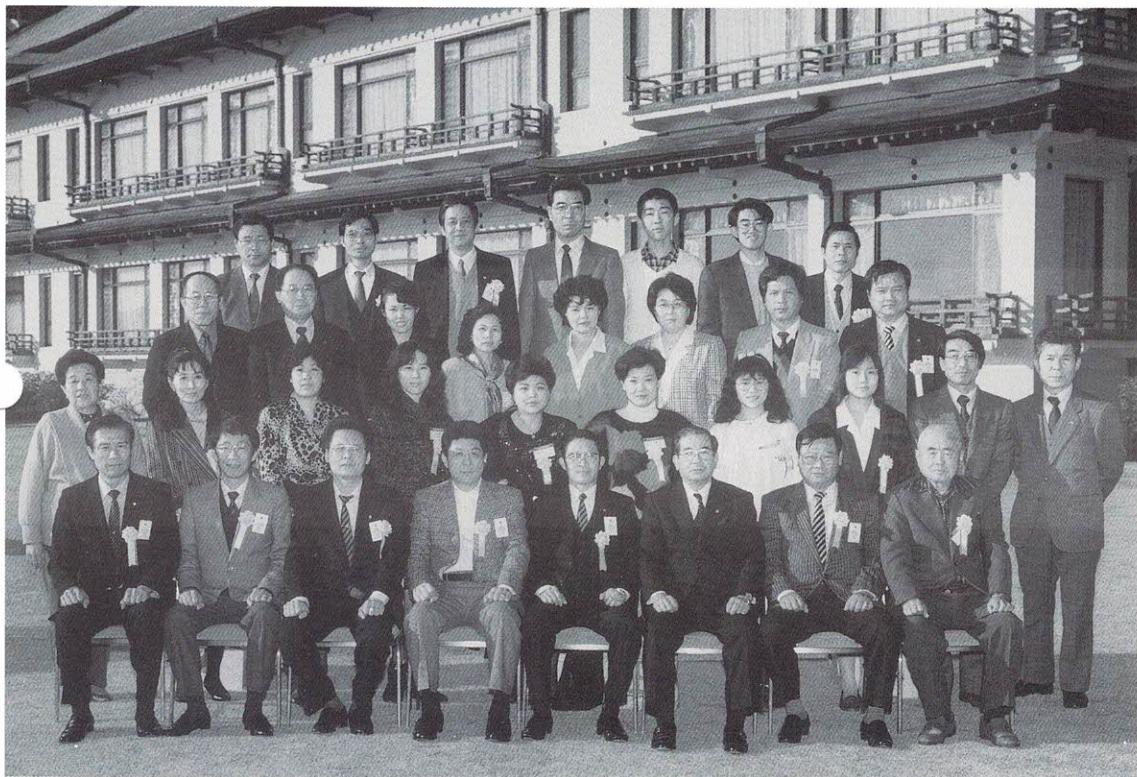
### 第6回例会報告

天候 曇

(334-A地区第35回地区年次大会)

- 日 時 5月21日(日) 14:00~16:20 司会 キャビネット幹事L相見保  
場 所 豊橋市総合体育館  
オープニング 豊橋交響楽団演奏  
大会式典 開会  
開会宣言・ゴング  
君が代・ライオンズクラブの歌齊唱  
来賓及び役員の紹介  
参加クラブの紹介  
物故ライオン追悼  
大会委員長歓迎あいさつ  
ガバナ一年次報告  
来賓祝辞  
祝電披露  
大会決議事項報告・次年度スローガン発表  
年次表彰  
ガバナーエレクト発表  
ガバナーエレクト紹介・あいさつ  
次期大会開催地・ホストクラブ発表  
ホストクラブ代表あいさつ  
ライオンズローラー<sup>ア</sup>  
閉会宣言・ゴング

## 結成式行事



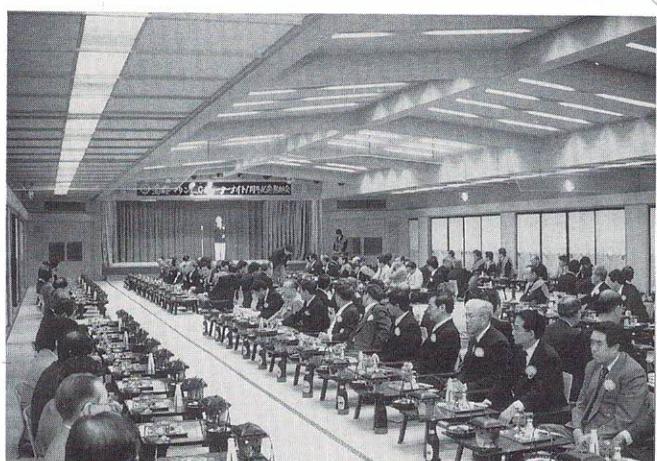
### 結成式に花をそえる

親クラブの時より親交のあった台湾光明L Cのメンバーの方々が大挙訪日し盛大に祝福していただき我々の結成式に花をそえる事が出来ました。



チャリティーゴルフ 於 平尾カントリークラブ

## チャーターナイト1周年



# 逃がした名刀

し 小田多良

刀剣を趣味として以来五十余年になるが、余り進歩が無いのは素質の為と思う。

昭和二十年代は名刀の洪水であり随分目を楽しませてもらった。

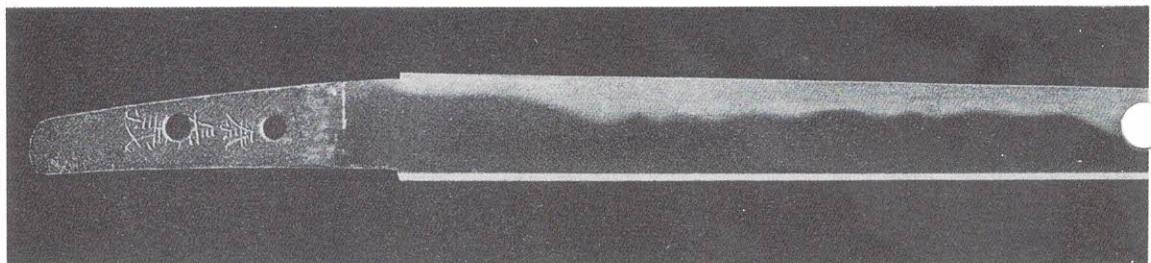
其の頃知人が私の処に壱振の粗末な拵に入った短刀を持参され、この刀を貰って呉れないかといわれて、何とも思わず貰った。銘は「奏長義」と三字、見た処出来も仲々良い、然し当時の刀剣界の状態では問題にする程のものとも思われず、只面白い珍らしい位にしか思わなかつた。銘を見ても無く（銘鑑モレという）時代は室町初期と見え、このたれ調に互の目丁子を交えた刃文で地鉄は板目に杢を交えて流れ地沸深く冴え、可成りの出来とは思えるのだが、当時の心境は何人かが、同意して、これは良い、名刀だと言って呉れないと何か安心出来ない気持ち…。もっとも金は全然払った訳ではないので、損は無いのだが、初心者の心理とすると、だれか（自分より目の見える人に）ほめてめらい度いと思うのは私丈ではなかつたであろう。程なく其の機会が来た。刀剣商の（本当はブローカーであったが）K氏（故人）が來たので、他の話ついでに、例の短刀を見せた処、一見するや言下に、これは駄目だ、こんなものを喜んで見て居る様では君も永久に目は見えないな。こんなものは呉れても貰い手は無いと散々…。何処が悪いのか、何故下らぬのか聞く事も忘れ、呆然として言葉もなく、只々自分の目が無い為駄物が名刀に見えてしまったのかと、自分の鑑識の無い事のくやしさをつくづく思い知らされ、其の夜、亦々取り出して見てもどうしても悪く見えない、これが駄物である事が判らぬ様なら刀をやる価値は無いと迄極論された事を思い出し穴の開く程ためつ、すかしつ、見てもどうしてもやっぱり、良さに変りが無い。何が何だか判らなくなつてすっかり自信を無くしてしまつた。妙なもので自分の持物を人からけなされると、見るもいやになるものであり、其の後長義の短刀は出しても見なかつた。

其のまま済んでしまえば何の事は無かつたのだが、暫くして静岡の（当時は信州であったが）T氏（故人）と言う刀剣商が來た。このTの鑑識眼は以前より定評があったので、例の短刀を見せた処。「これは面白れーものだ、出来も良いし銘も面白れーの一。けど奏長義と云うのは聞いた事がねーで、秦が無かつたら備前の長義に似てるがの一。…けど良い出来で面白れーものではないかえ。」と云う事。今迄に多少でも良いと云つて呉れたのはT丈と云う事で、見るさえいやになつて居た矢先、少々ホメられたのですっかりうれしくなつて、君に差上げようと云つて、呉れてしまつた。

其の後そんな事は忘れてしまつて、市中に出廻つて居る高名な名刀ばかり追いかけていた。或る時用事があつて、上野の国立博物館に行って、佐藤寒山先生の処へお伺いした節持参した押型集をお目に掛けた処、例の奏長義の押型を見て、これは何処にある、この刀は以前から行方のわからなかつた刀だ。是非見たいとの事、「シマッタ！」早速T氏に電話した処、ある筈はなく、すでに他に売却済。買いもどしの交渉するも全然駄目との事、とやこうして居る内に、T氏が来て、申証ない話しだが例の長義は丸特になつたとの事、当時（二十年代）の丸特は重美につぐと云われる位権威があつたものであり、改めて目の無い事を思い知らされた。其の後同刀は重要刀

## 逃がした名刀

剣となって刀劍書に載って居る、見る度に何か妙な気分である。釣り落した魚は大きいと云うが、向うから飛び込んで来た魚をわざわざ出してしまった様なもので、だれうらむ事もない。人の意見を用いないのも悪いが、言葉に左右されるのも悪い。目の見えない人程、理屈をならべて人の物をけなす、等々の事は後になって判った事である。昔から其の人の持物を見れば其の人の目が判ると云う、正に其の通りである。逃がした魚は大きいが、今はその魚が更に大きく出世して呉れる事を願っている。



**奏長義** 奏長義の作品はきわめて少ない。そして、系統についても明らかにしていない。

「越後国住奏長義」「文和五丙申三月日」と銘を切った焼き身の短刀があるが（『古刀銘尽大全』『埋忠る銘鑑識』所載）、大全の注記に

「造スグ三ムネ 肌則重ノゴトシ」

とあって、もとの作風が、越中郷則重に似ていたことを記している。

次に同作の短刀がのこっているので、その作風についてふれておこう。

### 重文 短刀 銘 奏長義

長さ二二・四センチ 内反り

形状 平造り、庵棟、身幅狭く、小振り、内反り。

地肌 板目流れごころに地沸よくつき、冴える。

刃文 小のたれに互の目まじり、小足入り、砂流しかかり、匂深く、小沸よくつき、わずかに金筋かかる。

帽子 亂れ込み、先小丸、表長く返る。